

令和7年度 桃陽総合支援学校 前期 学校評価アンケート

確かな学力	健やかな身体	豊かな心		教職員	よく出来ている 大体出来ている あまり出来ていない 出来てない				保護者	よく出来ている 大体出来ている あまり出来ていない 出来てない わからない					児童生徒	そう思う 大体そう思っている あまり思っていない 思わない					病院等関係者	よく出来ている 大体出来ている あまり出来ていない 出来てない わからない				
					よき出来ている	大体出来ている	あまり出来ていない	出来てない		よき出来ている	大体出来ている	あまり出来ていない	出来てない	わからない		よき思っている	大体そう思っている	あまり思っていない	思わない	よき思っている	大体そう思っている	あまり思っていない	思わない	よき思っている	大体そう思っている	あまり思っていない
学習について				①児童生徒の基礎的な学力の向上を目指した指導を行う。	4.0%	88.0%	4.0%	4.0%	②子どもは、学習内容を理解し、基礎的な学力をつけている	42.0%	37.0%	16.0%	5.0%	0.0%	②勉強はよくわかる	27.0%	50.0%	18.0%	5.0%	③導入されたICT機器等を有効に活用し、工夫した授業がされている	19.0%	51.0%	1.0%	0.0%	26.0%	
				③子どもがICT機器を利用できるように指導する	19.0%	73.0%	8.0%	0.0%	⑤子どもは、書籍や新聞タブレットなどを利用して、必要な情報を収集している	48.0%	26.0%	21.0%	5.0%	0.0%	⑤私は、本や新聞タブレットを使い、調べたり考えたりしている	50.0%	27.0%	18.0%	5.0%							
				④自主学習が習慣づく指導を行う	4.0%	50.0%	46.0%	0.0%	⑥子どもは、自主学習の習慣を身につけている	16.0%	32.0%	37.0%	15.0%	0.0%												
				⑪わかりやすい授業づくりを工夫する(ICTの有効活用を含む)	15.0%	81.0%	4.0%	0.0%	⑫学校がわかりやすい授業を工夫している	68.0%	32.0%	0.0%	0.0%	0.0%	⑫GIGA端末や電子黒板を使って学習することでよくわかる	36.0%	50.0%	5.0%	9.0%							
				①子どもは、楽しく学校(リモート学習を含む)に通っている	53.0%	42.0%	5.0%	0.0%	①学校生活は楽しい	41.0%	41.0%	13.0%	5.0%	①児童生徒は、楽しく学校生活を送っています	29.0%	59.0%	3.0%	0.0%	7.0%							
				②子どもが相手を意識して聞いたり話したりできるように指導する	11.0%	74.0%	11.0%	4.0%	④子どもは、相手に伝わるように話している	26.0%	58.0%	16.0%	0.0%	0.0%	④私は、思ったことや考えたことを話している	23.0%	67.0%	5.0%	5.0%							
				⑤子どもがすやすんで挨拶できるように指導する	15.0%	55.0%	30.0%	0.0%	⑦子どもは、あいさつをしている	32.0%	42.0%	26.0%	0.0%	0.0%	⑥私は、自分からすやすんでもあいさつしている	15.0%	38.0%	33.0%	14.0%	④来校したとき、児童生徒は挨拶する	9.0%	37.0%	11.0%	7.0%	34.0%	
				⑥子どもが場に応じた言葉づかいができるように指導する	11.0%	59.0%	30.0%	0.0%	⑧子どもは、場に応じた言葉づかいをしている	16.0%	47.0%	21.0%	11.0%	0.0%	⑦私は、場面に応じた言葉づかいをしている	27.0%	41.0%	23.0%	9.0%							
				⑨子どもが協力し合って取り組めるような活動を計画立案する	15.0%	74.0%	11.0%	0.0%	⑩子どもは、協力し合って、学校生活をおくっている	27.0%	42.0%	21.0%	5.0%	5.0%	⑨私は、相手の人の気持ちを考えて行動している	41.0%	59.0%	0.0%	0.0%	②学校行事において、児童生徒は生き生きとした活動の様子が見られる	36.0%	41.0%	6.0%	0.0%	14.0%	
				⑧行事のねらいを明確にし、子どもにとって意義のあるものにする	26.0%	70.0%	4.0%	0.0%	⑪学校行事が子どもにとって意義のあるものになっている	58.0%	32.0%	5.0%	0.0%	5.0%	⑩私は、友だちと一緒に活動すると楽しい(TV会議などの活動も含む)	55.0%	36.0%	9.0%	0.0%	⑤児童生徒は、社会のルールを守り、生活のマナーを身につけています	7.0%	54.0%	19.0%	1.0%	17.0%	
自己理解・キャリア発達に関するこ				⑦社会のルールや生活のマナーが守り得るように指導する	14.0%	75.0%	11.0%	0.0%	⑨子どもは、社会のルールを守り、生活のマナーを身につけています	26.0%	53.0%	21.0%	0.0%	0.0%	⑧私は、学校の決まりや約束を守っている	50.0%	27.0%	9.0%	14.0%	⑤児童生徒は、社会のルールを守り、生活のマナーを身につけています	7.0%	54.0%	19.0%	1.0%	17.0%	
				⑬子どもが自分の健康管理に気を配れるように指導する	28.0%	68.0%	4.0%	0.0%	⑭子どもは、自分の身体のことを気を付けて活動している	48.0%	42.0%	5.0%	5.0%	0.0%	⑮私は、病院の先生や看護師さんの言われたことを守っている	37.0%	45.0%	9.0%	9.0%							
				⑩子どもの良いところを見つけほめる	52.0%	41.0%	7.0%	0.0%	⑪私は、自分自身のことを好きである	18.0%	41.0%	27.0%	14.0%													
				⑫子どもの相談に適切に応じ、内容を共有している	46.0%	50.0%	4.0%	0.0%	⑬子どもは、家族や先生に自分の思いを伝えている	27.0%	63.0%	5.0%	5.0%	0.0%	⑭私の悩みや困りごとを聞いてくれる人がいる	52.0%	38.0%	5.0%	5.0%	⑥教職員に連絡や相談がしやすい	16.0%	61.0%	13.0%	4.0%	6.0%	
				⑯子どもに関することを主治医やスタッフと十分話し合い、個別の包括支援プランにいかす	19.0%	62.0%	15.0%	4.0%	⑯学校が個別の包括支援プランについて、わかりやすく説明している/学校が自立活動についてわかりやすく説明している	58.0%	37.0%	5.0%	0.0%	0.0%	⑯私は、学校生活や行事に自分なりの目標をもって参加している	28.0%	45.0%	0.0%	27.0%							
教育環境や地域との連携について				⑯個別の包括支援プランを適切に修正・更新し懇談会やカンファレンスに生かす	8.0%	77.0%	11.0%	4.0%	⑯短期目標が設定されている/子どもにあった自立活動の短期目標が設定されている	63.0%	32.0%	5.0%	0.0%	0.0%	⑦桃陽総合支援学校のホームページを見たことがある	6.0%	13.0%	17.0%	41.0%	23.0%						
				⑯教育活動の情報をタイムリーにホームページなどで知らせる	30.0%	33.0%	19.0%	18.0%	⑯学校だよりやホームページをなどを見ると、学校の様子がよくわかる	68.0%	27.0%	5.0%	0.0%	0.0%	⑧学校だよりやホームページを見ると、学校の様子がよくわかる	16.0%	31.0%	9.0%	7.0%	37.0%						
				⑰学校経営方針に基づく予算を立案し、効果的な執行をする	32.0%	48.0%	10.0%	10.0%	⑰学校が預り金や就学奨励費について十分な説明をしている	79.0%	21.0%	0.0%	0.0%	0.0%	⑨学校・家庭・病院・地域が連携して学校づくりをしている	11.0%	59.0%	10.0%	0.0%	20.0%						
				⑯保護者・病院・地域との連携を密にして、より開かれた信頼される学校づくりを推進する	28.0%	66.0%	6.0%	0.0%	⑯学校・家庭・病院・地域が連携して子どもたちを育てている	74.0%	21.0%	5.0%	0.0%	0.0%												
				⑯近隣地域との交流を通して社会の一員であることを感じさせる活動を実施する	14.0%	41.0%	38.0%	7.0%																		
				⑯児童生徒や保護者に係る個人情報の管理に細心の注意を払う	46.0%	54.0%	0.0%	0.0%																		
				⑯児童生徒が安全に学校生活をおくことができるよう定期的に点検や修繕を行っている。	36.0%	61.0%	3.0%	0.0%																		

【全体を通して】

- ・全体を通して、概ね肯定的な回答の割合が高い。ただし、④「自主学習が習慣づく指導を行う」の項目に関しては否定的な回答の割合が高くなっている。それにより、一層わかる授業が展開され子どもたちの「できる」「わかった」に繋がっていると考える。
- ・子どもたちは、入院生活を過ごしながら、学校生活を送るというスタイルである。その中において、「学校生活は楽しい」という回答が全体を通して、比較的肯定的な回答が高い結果となっている。今後も子どもたちが楽しいと感じることができるような学校にしていきたいと考える。
- ・「挨拶」「言葉遣い」といった生活のおいての項目が比較的否定的な回答が多く、課題であると考える。日ごろから教職員が子どもたちの見本となるような「挨拶」「言葉遣い」などを行うようしていくことで、子どもたちの成長を促していくことを考える。

| 確かに学力の育成: | 豊かな心の育成: |
<th
| --- | --- |